

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-029	
研究課題名	経皮経肝門脈穿刺治療における穿刺トラクト塞栓方法の検討
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2006年～2021年に当院で行った経皮経肝門脈塞栓術(PTPE)11例、経皮経肝門脈側副路塞栓術(PTO)24例について穿刺トラクト塞栓方法について調査、検証しました。調査結果は学会で報告する予定ですが、個人情報には匿名化し、個人が特定化される情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録, 血液検査の記録, 画像診断検査の記録など
対象者及び対象期間	2006年～2021年に当院で行った経皮経肝門脈塞栓術(PTPE)11例、経皮経肝門脈側副路塞栓術(PTO)24例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦 TEL:025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	なし
備考	